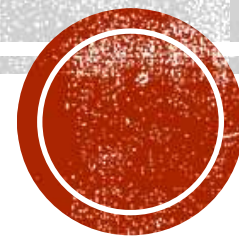


いのち輝き照らしあう対話空間 —地域アゴラ実験室：45分体験—

2025年10月5日大阪・関西万博会場
(一社) **OGN・COG**事務局



いのち輝き

一人称（自分の体験）

照らしあう

二人称（他人の体験）

対話空間

素の自分になって

大阪・関西万博

感動の体験を語る

地域アゴラ実験室 解題

地域アゴラ

人が集まって行動し、
暮らしの質を高めあう地域の間

(一社) OGN

☞ どのように人が集まる？

4

普段は出会わない人と
「素の自分」で語りあい、響きあう
ことで、新しい人間関係を生み出す
心とコミュニティづくりの実験室

「地域アゴラ」の始め方

- ここでは、好きなニックネームで
- 素の自分として万博感動体験を語り合います。
- ◆ 円になって座る
- ◆ 気楽な気持ちで話す
- ◆ 話に聞き入り没入する
- たったこれだけで、人と人が響き合い、照らし合う時間が生まれます。
- これまでと何か違う、素の自分どおしの新しい人間関係が生まれます。

実験室のねらい

- この45分間は、私たちが各地域で創出して欲しい「真の出会いを可能にする人間関係」の実験室です。
- 仮想ネットワークでは代替できない、物理的・地理的に『共にいることの意味』を体験し、それを各地域に持ち帰る「タネ」を見つけましょう—
- ここでの経験が、あなたの地域での新しい人間関係発見と協創の第一歩となることを目指しています。

実験室から始まる未来社会

一時的な万博体験を持続的な社会デザインの起点へ

万博体験

- 1. 皆さまの自己再発見
 - 素の自分との出会い
 - 新たな自分の可能性発見
- 2. 新たなきずなの体感
 - 他者との響き合い
 - 未来社会のイメージを予感

地域での展開

- 3. 地域アゴラの実験
 - 小単位の人による
 - 自然な協創の可能性
- 4. 未来社会の展望
 - 地域アゴラの集合体
 - 未来社会を各地で描く

地域アゴラ進展の4段階モデル

行ったり来たり

- ① 楽しく話す＝黄（**TALK**） **indivisuality**
 - 素の人間として出会う心の開放（相互への共感）
 - 地域で『いのちが輝いた』と感動した瞬間はありますか？
- ② 信頼関係の深掘り＝緑（**TRUST**） **Plurality**
 - 今聞いた話で、心に響いたことはありますか？
 - 予期しない共鳴や新しい気づきを大切にして対話する
- ③ 共通の目標発見＝橙（**ALIGN**） **infant COMMUNITY**
 - 地域で暮らしの質とみんなの豊かさを発見し、行動できる潜在能力の集団
- ④ 共同行動の実施＝赤（**ACT**） **COMMUNITY in ACTION**
 - 潜在能力を現実化させ、具体的な「機能」を社会的に発揮している「活動」集団

自由な場が必要
昔は境内・縁側

変わる市民

地域のことは
自分ごと

意見交換の原則 1
誰もが自由に公平に

変わるNPO

自分も一市民

地域アゴラ

変わる企業

自分も一市民

意見交換の原則 2
深く考え熟議する

変わる行政

プラットフォーム

みなで決めたことは
お互い分担実行する



目指せ！地域アゴリアン

<心構え>

- ① 素の自分として生きる
- ② 他者の立場に寄り添う
- ③ まず試してみる姿勢

<見えてくる景色>

- ①フラットな人間関係
- ②違いから謙虚に学ぶ
- ③体験による気づき

地域アゴラ解説サイト



BON VOYAGE!
これからも良い旅を！



Concertative Creating

- myself, ourself, family, workplace, community, society, and the world!

協創的創造を目指して

—自分、私たち、家族、職場、コミュニティ、社会、そして世界を舞台に！

10月5日スケジュール（案）

Code for Osaka 実験タイム

- 午前中：Code for Osaka
 - ハッカソン開発物展示
 - 地図塗り絵
 - Cf0紹介パネル
- 〃：生野区万博イベントとのオンライン連携

地域アゴラ実験室

- 13時～13時45分（対話①）現地
- 14時～14時45分（対話②）現地
- 15時～15時45分（対話③）現地
- 16時～17時（トークショー）オンライン配信

●トークメンバー：

- 一”歩く民主主義” 宇野重規（東京大学社会科学研究所教授）
- 一”Society 5.0 のナイチンゲール” 神原咲子（神戸市看護大学看護学部教授）
- 一”めげないデジタル民主主義” 庄司昌彦（武蔵大学社会学部教授）
- 一”地域アゴラ発起人” 奥村裕一（一般社団法人オープン・ガバナンス・ネットワーク代表理事）